

必修：探究支援・市立千葉高校SSHコース

化学講座「分光光度計を使って光を分析しよう」

日時：令和元年8月1日（木）8：45～12：00 場所：千葉市立千葉高校 化学実験室・講義室
講師：千葉市立千葉高校教諭 堀米 菜都子先生

市立千葉高校で化学の講座

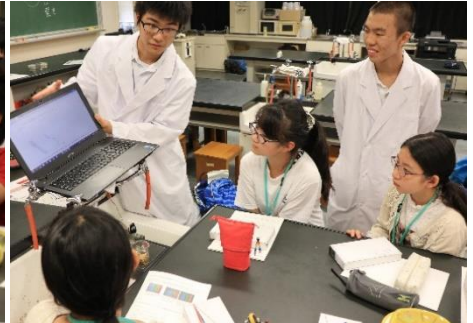
物理化学部の先輩が
お手伝いしてくれました。



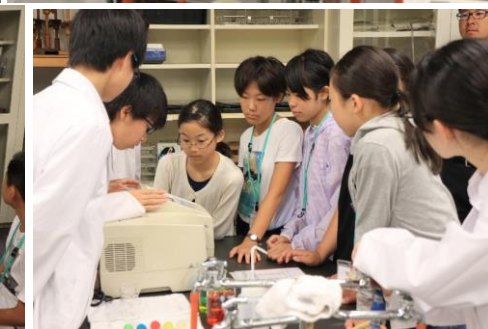
4つの班に分かれ、光に関する様々な実験に取り組みました。



簡易分光器



分光光度計



炎色反応



すべての実験を体験したあと、班ごとに3つのテーマに分かれ、今日学んだことを発表しました。発表用の模造紙の作成のときには、先輩方にたくさんのアドバイスをいただき、全部の班が短い時間で準備を終え、発表をすることができました。

【受講生の感想】

- ・花火は色々な物質をまぜて作られていることを知り、初めて花火を作った人はすごいと思いました。昔の人は科学の知識を応用して花火を作ったのかなと思いました。発表も上手く発表出来て良かったです。
- ・短時間でまとめ、発表する。このような能力も、今、必要なのかなと思った。
- ・炎色反応、分光器、分光光度計など普段ではできないことをできて楽しかった。さらに高校生の先輩の人が面白くもわかりやすく説明してくださり、ためになったと思う。
- ・炎色反応、分光器、分光光度計など普段ではできないことをできて楽しかった。さらに高校生の先輩の人が面白くもわかりやすく説明してくださり、ためになったと思う。
- ・簡易分光器を自分で作って、日光やパソコンなどを見たとき、スペクトルが虹色に光っていて、とてもきれいだった。
- ・市立千葉の人達の説明の仕方がとてもわかりやすく、とてもためになったと思う。